

久保・長江中学校区の学校再編に係る第3回保護者説明会（長江中学校）議事録

1 日 時 令和5年7月26日（水） 19:00～19:25

2 場 所 長江中学校体育館

3 出席者 保護者 4名
教育委員会事務局 11名

宮本教育長、川鱒教育総務部長、小柳学校教育部長、末國庶務課長
三浦学校経営企画課長、石本教育指導課長、石川庶務課管理係長
宮崎学校経営企画課企画振興係長、岡田庶務課管理係主任
玉里庶務課管理係主任、才谷教育指導課指導主事

4 進 行

担 当	内 容
宮本教育長	<p>19:00～</p> <p>1 開会 2 教育長挨拶</p> <p>皆さんこんばんは。お仕事等で大変お疲れの中、またお忙しい中、この説明会にお集まりいただきまして誠にありがとうございます。保護者の皆様には昨年11月29日からのオンラインによる説明会で、学校再編案をお示しして以来、2月5日と6月2日にしまなみ交流館で関係する6つの学校の保護者の皆様を対象に説明会を開催させていただき、たくさんのご意見やご質問をいただいたところでございます。今回の第3回の保護者説明会は、今週24日の月曜日から8月2日にかけて、学校ごとに開催をしております。本日は、初めに教育委員会からご説明をさせていただいて、その後質疑応答の時間を設けて、皆様のご意見やご質問をお受けしたいと考えております。以上、簡単ではございますが、初めの挨拶とさせていただきます。それではよろしくお願いたします。</p> <p>事務局自己紹介</p>
教育委員会事務局（司会）	<p>続いて教育委員会からの説明に入りますが、本日の資料を確認させていただきます。</p>
保護者1	<p>すみません、長江中学校育友会会長の〇〇と申します。よろしくお願いたします。人数もちょっと少ないですし、スライド資料の方、皆さんもご存知の内容が多いと思いますので、できればですね、ちょっと少し割愛していただいて、質疑応答の方を少し時間をとっていただければと思いますので、その提案の方をさせていただきますが、いかがでしょうか。</p>
三浦学校経営企画課長	<p>はい。今ご提案いただきました。本日まで出席いただいている皆様がそれでよいとおっしゃれば、こちらの方もそのようにさせていただきます。</p>

<p>教育委員会事務局（司会）</p>	<p>たいと思いますが、いかがでしょうか。よろしいですか。</p> <p>はい。それでは資料確認をさせていただきます。1枚目が本日のレジメになります。2枚目がこれから説明いたしますスライドの資料になります。3枚目にカラー印刷した新たな学校のパンフレットになります。ご確認ください。それでは教育委員会事務局からスライドの説明をさせていただきます。</p>
<p>三浦学校経営企画課長</p>	<p>3 説明</p> <p>はい。それでは失礼いたします。先ほどご提案を受けましたので、かいつまんでということになりますけれども、本日はこれまでも2月と6月にしまなみ交流館で説明会を行ってまいりましたが、学校ごとということとは初めてでございます。そのため、初めていらっしゃる方もいるのではないかと思います。これまでご説明してきた内容をダイジェストとして説明するような構成にしております。1つ目が学校再編案について、それから教育内容、そして施設、今後についてという流れであります。改めて今日新たにご提案する内容というのは特別にはございません。ただ、何点かお伝えをしておきたいところだけちょっと簡単に触れさせていただきたいというふうに思います。多分これまでもご参加いただいていた方はご覧になったことがある資料ばかりではないかというふうに思いますけれども、教育内容についての説明が今映っております。スケジュールの説明をさせていただきまして、新しい学校の施設のイメージのところの説明です。かなり最後のところになりますけれども、今後についてというところでして、この度再編案については説明をさせていただいておりますけれども、ここに書いてありますように、目指す学校像、それから教育内容、通学対策などにつきましては、今後もご意見を伺いながら、引き続き、よりよいものとなるよう検討を行ってまいります。そして実際に学校を動かすのは教職員の皆さんでございますので、6つの学校の教職員の皆さんと、小中一貫教育校の教育課程の編成や教育内容等については、子供たちにとってよりよいものとなるように、今後も議論をしていきたいというふうに思っております。それからもう1点、今、保護者説明会を行っている途中ですけれども、それが終わりましたら今度は地域の方々にも説明を行ってまいります。それと、この画面にはないんですが、保護者対象のアンケートの実施につきまして、7月14日の金曜日に開催しました育友会・PTA役員との皆様との意見交換会でアンケートの実施について提案をさせていただきました。その際、役員の皆様から、アンケートの質問項目が少なく、この質問項目だけで判断をしていくことができるのだろうか、アンケートの集計方法が明確になっていないではないかなど、多くのご意見をいただきました。そうしたご意見を踏まえまして、その後、短い取組期間の中で教育委員会としての判断材料の1つとなり得るアンケートができるかどうか検討をいたしました結果、アンケートは実施しないということにしましたので、お伝えをさせていただきます。最後ですが、子供たちの安全性の確保の観点、そして子供たちのより良い教育環境の確保の観点から、保護者、地域、学校、教育委員会</p>

<p>教育委員会事務局（司会）</p>	<p>で力を合わせ、未来を担う子供たちのため、新しい学校を作ってまいりましょう。ちょっと簡単にさせていただきましたが、以上で教育委員会から説明を終わりにさせていただきます。</p> <p>4 質疑応答 19:12～</p> <p>続いて教育委員会に対しまして、質疑を受けた受けたいと思います。質問のある方は挙手をお願いいたします。</p>
<p>保護者 1</p>	<p>すいません。具体的にですね、この9月議会でこの案の予算取りをされると思うんですけども、後に開校準備委員会ですかね、立ち上がると思うんですけど、具体的にその時期っていうのはだいたいどれぐらいに立ち上がる予定にでしょうかね。</p>
<p>小柳学校教育部長</p>	<p>今のところでございますけども、9月議会にご承認をいただけましたら、速やかにというふうに思っております。まずは確定というわけではありませんけれども、その議会の最終日に意見交換会を持ちまして、議会の結果をお伝えするとともに、可決されればですね、次に向けての開校準備委員会の組織も示させていただいて、何日にこういった委員会をするので、各単Pの方、何人選出してくださいますかとかそういうお願いをさせていただいて、10月の前半には第1回の会議ができればというふうに思っています。取組期間のことも考えますと、1日でも早く、そういった会を持って皆さん方の一体感の醸成ができればと思っております。</p>
<p>保護者 1</p>	<p>ありがとうございます。ちなみになんですけども、仮にですね。議会の承認が得られなかった場合の動きっていうのはどういった形になりますかね。例えば何年間かこのままですとか、そういう感じの予定というのは、今のところございますかね。</p>
<p>小柳学校教育部長</p>	<p>はい。得られなかった場合ということですけども、私たちはもう得られるように最大限努力をしております。得られなかった場合には、どうなるか分かりませんが、しばらくは動きが取れなくなる可能性は、それは否定できないのかなと思っておりますが、でも絶対にそうならないように、私たちが今思いを持っている小中一貫教育校構想をですね、実現させるべく、最大限努力をしております。</p>
<p>保護者 1</p>	<p>ありがとうございます。もうすごく、僕、前から言ってることがあります。令和7年度の春に合併ということになりますと、今の中学校1年生の子たち、ちょうどこの前、中学校3年生が最後の部活を終えて頑張っているところなんですけども、今中学校1年生の最後の部活をどういった形で締めくくるのか、例えば、久保中学校さんと一緒になるのであれば、一緒に出るのか、バラバラで出るのか、一緒だとするならば練習とかユニフォームとかどうするのか、具体的に僕はそっちの方が心配で、最後の締めっていうのをやっぱりしっかりしてやりたいなと思うんです。そこら辺に対してもある程度の予算を割いていただいて</p>

<p>三浦学校経営企画課長</p>	<p>ですね、近いといいましても、なかなか練習したいとか難しい点もあると思います。そこら辺のご配慮の方いただけたらなと思っております。</p> <p>はい。令和7年統合で、夏休みまで頑張ると、もちろん県の大会とか続きますけども、いうことになれば4、5、6、7、8月と、この4か月ぐらいでしっかりと部活動を中学校生活で燃焼したと言えるような形で、卒業というか統合を迎えてもらいたいなというふうに思うわけですけども、統合いたしましたら、部活動は一緒のチームということで、大会にも昔の学校、今の長江中や久保中という形で出るわけではなくて、新しい学校として出るようになると思います。ただ今ご懸念をいただきましたように、ユニホームがどうなるんだろうか、例えば新調しないといけないだろうとか、いや、統一せずに行くとか、ちょっと分かりませんが、そういったことも当然これから開校準備委員会等で議論になるんだろうというふうに思います。ですので、また意見を聞かせていただきまして、子供たちが充実した活動ができるようにということに配慮を考えていかないといけないというふうに思っています。また練習につきましても、統合が決まりましたら、事前に合同練習であるとか組んでいくようになると思うんですけども、おっしゃるように近いといっても距離がありますので、どのくらいの頻度でやるべきかとか、でも統合したときにやっぱり、顔と名前が一致して、お互い一緒だったねっていうふうに言えるような環境作りはしておかないといけないと思いますので、またそういうことも知恵を出し合いながらやっていきたいと思っています。</p>
<p>保護者 2</p>	<p>ちょっと1件お願いがありまして、今回のホームベースからワーキングスペースに移動されてっていうことで、私、これすごくいい取組だと思うんです。でも、うちの子、友達がいないタイプの子で、ずっと教室にいるのもなんかかわいそうかなと思って、こういうふうにいる行けるのはすごくいいと思っています。それから部活のようなんですけども、ちょっと長江中学校は文化部が1個しかないんですね。運動部の方も先生が兼任されて、すごく大変な感じなんです。なので、ぜひ新しい中学校では、部活動では専任の校外の先生をお呼びするとか、そういうふうなことをして、専門の先生にも見てもらうとか、あと文化部の方、できたら科学的な方のものをちょっと増やしていただけたらと思って、ちょっと言わせていただきました。</p>
<p>保護者 3</p>	<p>お世話になっております。〇〇です。そうですね。もうここまで来たら決まるんでしょうから、新しい学校が始まるにあたって、子供たちがあまり負担にならないように、例えば小学校の方は通学のこととか、たくさん話題に出ているんですけど、中学校の通学路とか、〇〇会長がおっしゃったクラブのこととか、そのあたりを詳細に詰めていただきたいなっていうふうに思っています。よろしくお願ひします。</p>
<p>保護者 4</p>	<p>教えてください。小学校からの学区外からの受入れに関して、長江中学校と統合される場所、特に長江中学校はこれからはなくなってい</p>

小柳学校教育部長	<p>くじゃないですか。それに対して、まだ受け入れはされるんですか。普通通り、今まで通り。学校選択制です。それは、どういった形になるのか。それとも受け入れをされないのか。保護者がちょっと気になっていたの、今も在籍されている方が。なので、どうなのかなっていうのをちょっと思っ。</p> <p>はい。学校選択制度についてのご質問だというふうに思います。かつては長江中学校は40名受け入れてですね、学級数が2クラスのところ3学級にしてきた経緯がありましたけれども、今までは学級数を増やさないという原則に立って、10名以内ということでさせていただいています。新しい学校になっても、市内の今の全体の基準を新しい学校にも適用していく方向性で今考えておりますので、新しい学校になっても10名、最大10名ということになろうかと思えます。ただ5名の受け入れでも学級数が増える場合には、学級増を見込んで10名というはあるんですけども、基本的に新しい学校は、今、全員入学していただければ、開校当時は多分4クラスいくと思うんですけども、であれば多分10名枠のところではいけないかなというふうに思っております。</p>
保護者4	<p>ということは、来年は、普通通り10名を一応受け入れるということですか。</p> <p>いいですね。従来通りということ。</p>
小柳学校教育部長	<p>基本的に、来年度については、今の原則を崩さずに10名、久保も10名いうところでさせていただいて、令和7年度の統合以降は、両方合わせて10人というふうになっていく見込みでおります。</p>
保護者1	<p>最後にすいません。先日の久保中学校さんの説明会の方も人があまりいなかったと。中学校になってくると3年間しかいませんし、統合の話っていうことも、段々薄れてきて、結局のところですね、我が子が卒業すればいいやっていう保護者の方が多いというのが現実なのかなと思っております。僕も春の総会の時に、教育委員会の案に僕は一任したいと思っております。僕も春の総会の時に、教育委員会の案に僕は一任したいと思っております。僕も春の総会の時に、教育委員会の案に僕は一任したいと思っております。僕も春の総会の時に、教育委員会の案に僕は一任したいと思っております。</p>
教育委員会事務局(司会)	<p>ありがとうございました。ほかに質問はございませんでしょうか。では、質疑応答の方は終了させていただきます。それでは、最後に宮本教育長の方から挨拶を行います。</p>
宮本教育長	<p>5 閉会</p> <p>本日は貴重なご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。本日を含め、関係する6つの学校で開催をしております保護者説明</p>

会や、4つの地域で開催する地域説明会におけるご意見等を踏まえまして、子供たちが切磋琢磨しながら学ぶ適正な規模の教育環境、そして何よりも災害等から子供たちの命を守るという安全確保の観点から、教育委員会として、決断、判断をさせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

また、今後も小中一貫教育校の目指す児童生徒像、教育内容、学校施設、通学対策等につきましては、皆様からのご意見をいただきながら、よりよいものとなるように検討を続けていきたいと思っておりますので、引き続きどうぞよろしく願いいたします。

本日は誠にありがとうございました。

(19:25 終了)